

発言には気をつけよう

教会で起きやすいハラスメント特集

体型・容姿・性の決めつけ

(聞いた本人が不快に感じるかどうか)

スタイルが
いいですね

掃除は女性が
するもの



最近やせたね？
・太った？

男なら我慢して

結婚・妊娠・出産の話題を雑談のように尋ねる

結婚しないの？



赤ちゃんはまだ？

〇〇ちゃん年頃だね
彼氏いないの？

*なにがハラスメントかわからない。そう思ったかもしれません。
ハラスメントを恐れて世代間交流が失われるのも寂しいことです。

どの世代にもアドバイスが必要な場面もあります。

年配の方に相談したいと思っている場合もあります。

互いに否定せず寄り添うような言葉がけを心がけましょう。

例)「何か困ってる？いつでも話きくよ」

*服装や髪型を褒めるのはOKですが、「今日デート？」「失恋したから太った？」などプライバシーに踏み込むような聞き方はNGです。

パワハラとなる行為

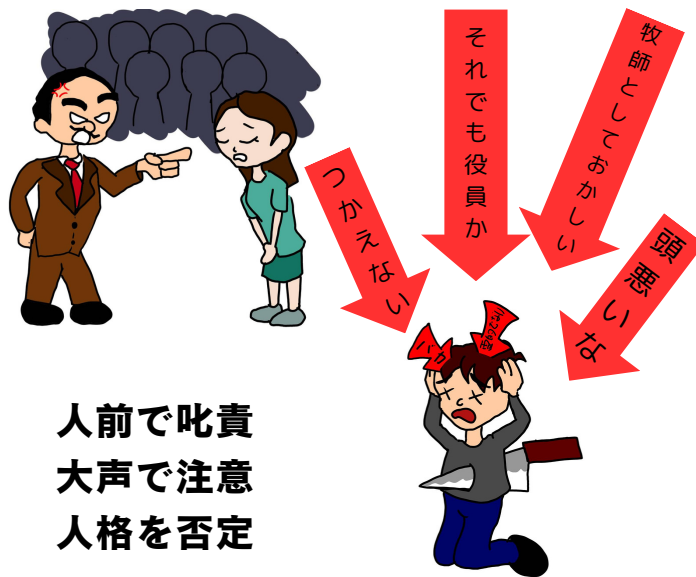
相談室
ニュースレター
第8号
2025年5月発行

身体的攻撃

殴る、蹴る、物を投げるなど



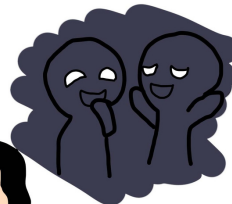
精神的攻撃



人前で叱責
大声で注意
人格を否定



行動の押し付け



陰口

人間関係の切り離し



無視



連絡をしない



グループに入れない

気が付かないで、
相手を傷つけていることがあります。

あなたは、兄弟の目にあるちりは見えるのに、自分の目にある梁には、なぜ気がつかないのですか。（マタイ7：3）



過大な要求



長時間の奉仕

過重すぎる労働
例) ひとりで会堂清掃



公私混同
例) 私用な買い物を頼む



過小な要求

奉仕させない



プライバシーの侵害



秘密を話す

先生、お休みは何をしているの？
牧師館を留守にしないでください。



プライベートの介入

妊娠出産への過剰な口出し



母親なら
こうあるべき

こどもは一人だと
かわいそう

結婚は
まだなの？

今度の交わりに
あの女性を呼びたいので
住所を教えて。

個人情報の軽視



教会だから起こること

関谷直人「牧会の羅針盤」(キリスト新聞社)を参考に

実話ではありません



奉仕のお礼に食事をご馳走したい。牧会のつもりだったのだが、教会の教職—信徒の権威構造では女性にとっては「断れない」関係の誘いだったのかも知れません。

実話ではありません



異性のからだに触れることは大きなリスクがあります。心のケアのつमりのハグ、ボディタッチがセクハラと受け止められる認識が必要です。

ハラスメント相談窓口

小岩裕一(西宮聖愛教会 090-9697-1338)、小岩喜代美(西宮聖愛教会 090-8526-1338)

木村勝志(知多教会 080-9281-1498)、仁科早苗(灘教会 080-3004-0247)